#### 研究成果報告書 科学研究費助成事業

今和 5 年 5 月 3 0 日現在

機関番号: 14401

研究種目: 基盤研究(B)(一般)

研究期間: 2018~2020

課題番号: 18H00701

研究課題名(和文)放射性物質の政治文化史に関する国際比較

研究課題名(英文)International comparison of political-cultural history of radioactive materials

#### 研究代表者

木戸 衛一(Kido, Eiichi)

大阪大学・大学院国際公共政策研究科・教授

研究者番号:70204930

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 12,600,000円

研究成果の概要(和文): 本プロジェクトは、当初からその研究成果を、福島原発事故10周年を目途に書籍の形で発表することを目指していたが、研究分担者全員のみならず外部研究者の論考ないし補論を得て、研究代表者の共編著『核と放射線の現代史 開発・被ばく・抵抗』(昭和堂、2021年)を上梓することができた。コロナ禍のために書評会を組織することは叶わなかったが、オンライン学会で本プロジェクト参加者が同書に関わる報 告を行い、最終年度には研究代表者が国内外で対面式で本書に関する意見交換を行うことができた。

研究成果の学術的意義や社会的意義 放射性物質を利用して軍事的優位や経済的繁栄を図ろうとする国家政策と、それに伴う被害への向き合い方、さらにはこの問題に対する市民社会の動きを政治文化の次元に掘り下げて比較分析した本共同研究は、目に見えない存在である放射性物質への問題関心が、いわゆる文系の特に外国研究において薄らぎつつある傾向に抗い、核エネルギーとエコロジーに関する人文社会科学・歴史学研究の先端を切り開いた。それは、これまで科学技術の「進歩」や経済「発展」を信じて疑わなかった年長世代の自己責任を問い、気候正義と社会的公正を求める若 い世代への社会的メッセージとなっている。

研究成果の概要(英文): From the beginning, our project aimed to publish our research results in the form of a book by the 10th anniversary of the Fukushima nuclear accident. It was possible for the principal investigator to obtained papers or addendums from outside researchers as well as from all co-investigators and to publish the book "Modern History of Nuclear and Radiation: Development, Radiation Exposure, and Resistance" (Showado Publishing, 2021) as co-editer. Due to the corona disaster a book review could not be organized. But participants in this project reported on the book at online conferences. In the final year, the principal investigator was able to exchange opinions on this book face-to-face both in Japan and overseas.

研究分野: 政治学

キーワード: 核の軍事利用 核の平時利用 市民運動

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

### 1.研究開始当初の背景

本研究は、高度な科学技術時代の歴史的な性格を理解するための切り口を、放射性物質による 開発と健康影響に求め、その政治文化史を通して、「原子力時代」とも呼ばれる現代史を構造的 に問い直したものである。

そもそも本研究は、過去 2 件の科学研究費補助金プロジェクト、すなわち、「グローバル・ヒストリーとしての平和研究に向けて - アウシュヴィッツとヒロシマの記憶」(2011~2013 年度基盤研究 B、研究代表者・竹本真希子)と、「冷戦期欧米における「核の平和利用」の表象に関する研究」(2015~2017 年度基盤研究 B、研究代表者・木戸衛一)を継承・発展させたものである。

後者の研究成果であり、本研究プロジェクトメンバー全員が執筆した論文集、若尾祐司・木戸衛一(共編)『核開発時代の遺産 未来責任を問う』(昭和堂、2017年)の刊行までに重ねた意見交換で、従来の現代史研究では内外を問わず、高度科学技術化の歴史的意味の分析がまったく手つかずであることが意識化された。そこで本プロジェクトのメンバーの間では、20世紀現代史の最大の特徴としての、高度な科学技術の開発・利用およびそれに伴う被害のポテンシャルの極大化の象徴的存在である「放射性物質」に焦点を当てて、共同研究をさらに深化させることで、あらかじめ合意されていた。

#### 2.研究の目的

本研究の目的は、科学技術の高度化とそれに伴う被害の甚大化を特徴とする現代の象徴である放射性物質が、どのように政治の世界で語られ、各国の軍民双方の核開発政策のなかで位置づけられ、各国市民に影響を及ぼしてきたのかという問題意識のもとに、従来歴史学で固有の研究対象とされなかった放射性物質に焦点を当て、その開発と健康影響の政治文化史を冷戦期に即して解明することにあった。

「政治文化史」を標榜した理由は、放射性物質を利用しつつ経済的繁栄を達成しようとする国策の結果、たとえば、国家の非常事態に繋がる重大事故に直面して、国民全般が被害を受けたのだから、生命・身体・財産に何らかの被害を受けてもそれは受忍すべきものと位置づけるか、それとも、被害者の尊厳や基本的人権の回復、次世代への少しでも安全な生存環境の移譲を志向するかという国家の姿勢の違いは、表層的な政策選択ではなく、政治文化、すなわち政治システム構成員の政治に対する態度・関心に深く根ざしていると考えたからである。

ヒロシマ・ナガサキ、冷戦期の核爆発実験による放射性降下物問題、あるいはチェルノブイリや東京電力福島第一原子力発電所の事故など、放射性物質の問題は科学の枠を超えて、政治、国際政治の大きな論点となるとともに、被害の範囲は一国単位にとどまらなくなったことから、「原子力時代」とも呼ばれる、近代国民国家という既存の枠組みを越えた現代史の構造的特質を把握することを目指した。

# 3.研究の方法

本研究は方法論の面で、科学技術が現代社会に有する決定的な政治的・経済的・社会的重要性に鑑み、文明論的な考察の一方、従来の現代史研究(特に政治史・社会史)と科学史との接合をさらに発展させ、政治文化史へと昇華させることを目指した。

また、従来の伝統的なナショナル・ヒストリーの蓄積と方法的な基礎に依拠しつつも、国境と は無縁な普遍性を有する物質を比較研究の基軸に置き、歴史体験の比較分析と相関関係の究明 によりトランスナショナルな現代史により、近代国民国家の枠組を前提とする一国史的研究の 限界を克服し、冷戦史研究を豊富化することを目指した。

#### 4.研究成果

本研究プロジェクトは発足当初より、福島第一原子力発電所事故 10 周年に研究成果を発表することを期していた。途中コロナ禍により、国内外への調査が不可能となり、メンバー相互の意見交換もままならない多大の困難に直面したが、若尾祐司・木戸衛一(共編)『核と放射線の現代史 開発・被ばく・抵抗』(昭和堂、2021年)の刊行をもって、所期の目的を達成することができた。この論集では、福島原発事故に直接関わる論考3本も収録し、高度科学技術化の歴史的意味をより現場密着的に問い直せた。

本論文集については、コロナ禍のために、前作『核開発時代の遺産』の時のような出版記念シンポジウムを開いて、研究成果への批判を仰ぐことは叶わなかったが、関連するさまざまな学会・研究会で、研究成果の一端を披露することは行うことはできた。また論集に対しては、専門

雑誌や一般紙で、好意的な書評・紹介を受けることができた。

## 5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計25件(うち査読付論文 9件/うち国際共著 0件/うちオープンアクセス 0件)

1. 著者名	4.巻
Eiichi Kido	7-1
2.論文標題	5 . 発行年
The Legacies of the Uranium Mining Company "Wismut" in East Germany	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Asian Journal of Peacebuilding	55-72
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 木戸衛一	4.巻 756
2.論文標題	5 . 発行年
憎悪の反民主主義	2019年
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
まなぶ	30-34
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1. 著者名	4 . 巻
木戸衛一	21
2 . 論文標題	5 . 発行年
ドイツにのしかかる核の重荷	2020年
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
NO NUKES	5-6
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名	4 . 巻
市川浩	4 · 含 16
2 . 論文標題	5 . 発行年
ソ連邦科学アカデミー・科学史=技術史研究所(1932~1938年) - 技術史分野を中心に -	2020年
3.雑誌名 社会文化論集	6.最初と最後の頁
	1-31
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	

1.著者名	
	4 . 巻
Hiroshi Ichikawa	41
2 - 李女	r 整仁在
2. 論文標題	5.発行年
Reconsidering 'Eternal Brotherhood': the Transfer of Nuclear Technology from the Former	2020年
Soviet Union to the People's Republic of China in the 1950s.	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
広島平和科学(Hiroshima Peace Science )	1-12
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
	P
+	<b>国際共業</b>
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
	192
市川浩	192
2 . 論文標題	5.発行年
原子力 " 平和 " 利用と20世紀社会主義	2020年
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2020 F
3 1824-67	
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
科学史研究	400-405
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無 無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
コープングラと人ではない。人はコープングラと人が四条	
. ##6	1 , 24
1.著者名	4 . 巻
Makiko Takemoto	7-1
2.論文標題	5 . 発行年
Legacies and Politics of Nuclear Power	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Asian Journal of Peacebuilding	1-7
noral courtains	
担金金金のハノブジカルナイン・カーがロフン	
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	   査読の有無   有
なし	有
オープンアクセス	
なし	有
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
オープンアクセス	有
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	国際共著 - 4.巻
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Chieko Kojima	有 国際共著 - 4.巻 7-1
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Chieko Kojima  2 . 論文標題	有 国際共著 - 4.巻 7-1 5.発行年
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Chieko Kojima	有 国際共著 - 4.巻 7-1
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Chieko Kojima  2 . 論文標題	有 国際共著 - 4.巻 7-1 5.発行年
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Chieko Kojima  2 . 論文標題 France's Marcoule Nuclear Site: A History of Transition from Military to Civilian Use	有 国際共著 - 4.巻 7-1 5.発行年 2019年
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Chieko Kojima  2 . 論文標題 France's Marcoule Nuclear Site: A History of Transition from Military to Civilian Use  3 . 雑誌名	有 国際共著 - 4 . 巻 7-1 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Chieko Kojima  2 . 論文標題 France's Marcoule Nuclear Site: A History of Transition from Military to Civilian Use	有 国際共著 - 4.巻 7-1 5.発行年 2019年
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Chieko Kojima  2 . 論文標題 France's Marcoule Nuclear Site: A History of Transition from Military to Civilian Use  3 . 雑誌名	有 国際共著 - 4 . 巻 7-1 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Chieko Kojima  2 . 論文標題 France's Marcoule Nuclear Site: A History of Transition from Military to Civilian Use  3 . 雑誌名 Asian Journal of Peacebuilding	有 国際共著 - 4 . 巻 7-1 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 31-54
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Chieko Kojima  2 . 論文標題 France 's Marcoule Nuclear Site: A History of Transition from Military to Civilian Use  3 . 雑誌名	有 国際共著 - 4 . 巻 7-1 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Chieko Kojima  2 . 論文標題 France's Marcoule Nuclear Site: A History of Transition from Military to Civilian Use  3 . 雑誌名 Asian Journal of Peacebuilding	有 国際共著 - 4 . 巻 7-1 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 31-54
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Chieko Kojima  2 . 論文標題 France's Marcoule Nuclear Site: A History of Transition from Military to Civilian Use  3 . 雑誌名 Asian Journal of Peacebuilding	有 国際共著 - 4 . 巻 7-1 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 31-54
オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Chieko Kojima  2 . 論文標題 France's Marcoule Nuclear Site: A History of Transition from Military to Civilian Use  3 . 雑誌名 Asian Journal of Peacebuilding	有 国際共著 - 4 . 巻 7-1 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 31-54 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Chieko Kojima  2 . 論文標題 France's Marcoule Nuclear Site: A History of Transition from Military to Civilian Use  3 . 雑誌名 Asian Journal of Peacebuilding  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	有 国際共著 - 4 . 巻 7-1 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 31-54
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Chieko Kojima  2 . 論文標題 France's Marcoule Nuclear Site: A History of Transition from Military to Civilian Use  3 . 雑誌名 Asian Journal of Peacebuilding	有 国際共著 - 4 . 巻 7-1 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 31-54 査読の有無 有

2 - 論文機題	1 . 著者名	. "
2 . 論文権證 The **Acceptance of de Broglie's Matter Wave Theory in Japan 3 . 納試名 Historia Scientiarum 6 . 最初と最後の頁 280-289  据載論文の001(デジタルオプジェクト購別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 6 . 最初と最後の頁 無 ### 1 . 著名名 Ragako Sato 7-1 2 . 論文権證 Historical Background of Nuclear Waste Policy Formation in Finland and Comparison with (West) Germany Asian Journal of Peacebuilding 73-87  ### ### 2019年 6 . 最初と最後の頁 73-87  73-87  ### 4 . 卷  **Employ Asian Journal of Peacebuilding 75-87  ### 2019年 6 . 最初と最後の頁 73-87  73-87  ### 2019年 6 . 最初と最後の頁 73-87  73-87  ### 2019年 6 . 最初と最後の頁 73-87  ### 2019年 6 . 最初と最後の頁 73-87  ### 2019年 6 . 最初と最後の頁 73-87  ### 2019年 74 - プンアクセス 74 - プンアクセス 75 - 発行年 76 - 現初と最後の頁 77 - オープンアクセス 77 - プンアクセス 77 - プンアクセスが困難 7 - プラ・発行年 2020年 7 - プンアクセスが困難 7 - プラ・発行年 2020年		4 . 巻
The "Acceptance of de Broglie's Matter Wave Theory in Japan 2020年	Chieko Kojima	29-3
The "Acceptance of de Broglie's Matter Wave Theory in Japan 2020年		
3 ・新誌名名 Historia Scientiarum  6 ・最初と最後の頁 260-299    掲載論文の001(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 ・著者名 Nagako Sato  2 ・論文標題 Historical Background of Nuclear Waste Policy Formation in Finland and Comparison with (West) Germany 3 ・ 雅技会 Ratian Journal of Peacebuilding	2.論文標題	5 . 発行年
Historia Scientiarum	The "Acceptance of de Broglie's Matter Wave Theory in Japan	2020年
Historia Scientiarum		
据戦論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	3.雑誌名	6.最初と最後の頁
据戦論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	Historia Scientiarum	260-299
### オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名		
### オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名		
### オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名	掲載論文のD01(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセス  1 . 著者名 Nagako Sato  1 . 著者名 Nagako Sato  2 . 論文標題 Historical Background of Nuclear Waste Policy Formation in Finland and Comparison with (West) Germany 3 . 種語符 Asian Journal of Peacebuilding  2 . 請文標題 カープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 佐藤温子 2 . 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較 3 . 雑誌名 スカープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  5 . 発行年 2019年 2019年 4 . 巻 15 2 . 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較 3 . 雑誌名 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  5 . 発行年 2019年		
Table   Ta		<del>////</del>
Table   Ta	オープンマクヤフ	国際仕事
1 . 著者名 Nagako Sato 2 . 論文標題 Historical Background of Nuclear Waste Policy Formation in Finland and Comparison with (West) 2 . 論文標題 Historical Background of Nuclear Waste Policy Formation in Finland and Comparison with (West) Sermany 3 . 雑誌名 Asian Journal of Peacebuilding		<b>四</b> 际六有
Nagako Sato   7-1   2   1   1   2   1   1   2   1   2   1   2   1   2   1   2   1   2   1   2   2	オーノファクセスではない、又はオーノファクセスが困難	-
Nagako Sato   7-1   2   1   1   2   1   1   2   1   2   1   2   1   2   1   2   1   2   1   2   2	. ##6	. 24
2 . 論文標題 Historical Background of Nuclear Waste Policy Formation in Finland and Comparison with (West)  S . 発行年 2019年		
# Historical Background of Nuclear Waste Policy Formation in Finland and Comparison with (West) Cermany 2019年 Germany 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 73-87 6 . 最初と最後の頁 73-87	Nagako Sato	7-1
# Historical Background of Nuclear Waste Policy Formation in Finland and Comparison with (West) Cermany 2019年 Germany 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 73-87 6 . 最初と最後の頁 73-87		
# Historical Background of Nuclear Waste Policy Formation in Finland and Comparison with (West) Cermany 2019年 3. 雑誌名 6. 最初と最後の頁 73-87 6. 最初と最後の頁 73-87	2.論文標題	5 . 発行年
Germany       6.最初と最後の頁         3.雑誌名       6.最初と最後の頁         Asian Journal of Peacebuilding       73-87         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       直読の有無         なし       1.著者名         佐藤温子       4.巻         2.論文標題       5.発行年         オープンアクセス       67-74         国際共著       67-74         お出ーロッパ研究       直読の有無         なし       有         オープンアクセス       国際共著         1.著者名 佐藤温子       4.巻         2.論文標題 ドイツの核保有問題       5.発行年         2.00年       5.発行年         2.200年       5.発行年         2.200年       5.発行年         2.200年       5.発行年         2.200年       5.発行年         2.200年       5.発行年	Historical Background of Nuclear Waste Policy Formation in Finland and Comparison with (West)	
3 . 雑誌名 Asian Journal of Peacebuilding		•
Asian Journal of Peacebuilding   73-87		6 最初と最後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
なし     有       オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難     国際共著       1 . 著書名 佐藤温子     4 . 巻 15       2 . 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較     5 . 発行年 2019年       3 . 雑誌名 北ヨーロッパ研究     6 . 最初と最後の頁 67-74       掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし     査読の有無 有       オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難     国際共著 -       1 . 著書名 佐藤温子     4 . 巻 994       2 . 論文標題 ドイツの核保有問題     5 . 発行年 2020年	ASTAIL JOURNAL OF FEACEBUILDING	13-01
なし     有       オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難     国際共著       1 . 著書名 佐藤温子     4 . 巻 15       2 . 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較     5 . 発行年 2019年       3 . 雑誌名 北ヨーロッパ研究     6 . 最初と最後の頁 67-74       掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし     査読の有無 有       オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難     国際共著 -       1 . 著書名 佐藤温子     4 . 巻 994       2 . 論文標題 ドイツの核保有問題     5 . 発行年 2020年		
なし     有       オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難     国際共著       1 . 著書名 佐藤温子     4 . 巻 15       2 . 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較     5 . 発行年 2019年       3 . 雑誌名 北ヨーロッパ研究     6 . 最初と最後の頁 67-74       掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし     査読の有無 有       オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難     国際共著 -       1 . 著書名 佐藤温子     4 . 巻 994       2 . 論文標題 ドイツの核保有問題     5 . 発行年 2020年	相乗給かのDOL(ごごクリナブご」クト節リフト	本はの左仰
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 佐藤温子  2 . 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較  3 . 雑誌名 北ヨーロッパ研究  「表現のではない、文はオープンアクセスが困難  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 佐藤温子  1 . 著者名 佐藤温子  1 . 著者名 佐藤温子  5 . 発行年 2019年  5 . 現初と最後の頁 67-74  国際共著 カープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 佐藤温子  5 . 発行年 2020年		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       -         1 . 著書名 佐藤温子       4 . 巻 15         2 . 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較       5 . 発行年 2019年         3 . 雑誌名 北ヨーロッパ研究       6 . 最初と最後の頁 67-74         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 有         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 994         1 . 著書名 佐藤温子       4 . 巻 994         2 . 論文標題 ドイツの核保有問題       5 . 発行年 2020年	なし	月
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       -         1 . 著書名 佐藤温子       4 . 巻 15         2 . 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較       5 . 発行年 2019年         3 . 雑誌名 北ヨーロッパ研究       6 . 最初と最後の頁 67-74         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 有         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 994         1 . 著書名 佐藤温子       4 . 巻 994         2 . 論文標題 ドイツの核保有問題       5 . 発行年 2020年		
1 . 著者名 佐藤温子       4 . 巻 15         2 . 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較       5 . 発行年 2019年         3 . 雑誌名 北ヨーロッパ研究       6 . 最初と最後の頁 67-74         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 有         オープンアクセス       国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       -         1 . 著者名 佐藤温子       4 . 巻 994         2 . 論文標題 ドイツの核保有問題       5 . 発行年 2020年		国際共著
佐藤温子       15         2. 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較       5. 発行年 2019年         3. 雑誌名 北ヨーロッパ研究       6. 最初と最後の頁 67-74         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし       査読の有無 有         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 -         1. 著者名 佐藤温子       4. 巻 994         2. 論文標題 ドイツの核保有問題       5. 発行年 2020年	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
佐藤温子       15         2. 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較       5. 発行年 2019年         3. 雑誌名 北ヨーロッパ研究       6. 最初と最後の頁 67-74         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし       査読の有無 有         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 -         1. 著者名 佐藤温子       4. 巻 994         2. 論文標題 ドイツの核保有問題       5. 発行年 2020年		
佐藤温子       15         2. 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較       5. 発行年 2019年         3. 雑誌名 北ヨーロッパ研究       6. 最初と最後の頁 67-74         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし       査読の有無 有         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 -         1. 著者名 佐藤温子       4. 巻 994         2. 論文標題 ドイツの核保有問題       5. 発行年 2020年	1 . 著者名	4 . 巻
2.論文標題       5.発行年         スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較       6.最初と最後の頁         3.雑誌名 北ヨーロッパ研究       6.最初と最後の頁 67-74         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 有         オープンアクセス       国際共著         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       -         1.著者名 佐藤温子       4.巻 994         2.論文標題 ドイツの核保有問題       5.発行年 2020年	佐藤温子	15
スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較       2019年         3 . 雑誌名 北ヨーロッパ研究       6 . 最初と最後の頁 67-74         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 有         オープンアクセス       国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名 佐藤温子       4 . 巻 994         2 . 論文標題 ドイツの核保有問題       5 . 発行年 2020年		
スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較       2019年         3 . 雑誌名 北ヨーロッパ研究       6 . 最初と最後の頁 67-74         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 有         オープンアクセス       国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名 佐藤温子       4 . 巻 994         2 . 論文標題 ドイツの核保有問題       5 . 発行年 2020年	2 論文標題	5 . 発行年
3 . 雑誌名 北ヨーロッパ研究       6 . 最初と最後の頁 67-74         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 有         オープンアクセス       国際共著 -         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       -         1 . 著者名 佐藤温子       4 . 巻 994         2 . 論文標題 ドイツの核保有問題       5 . 発行年 2020年		
北ヨーロッパ研究       67-74         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 有         オープンアクセス       国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名 佐藤温子       4 . 巻 994         2 . 論文標題 ドイツの核保有問題       5 . 発行年 2020年	スフェーナンにのける版列に先来物だり以来の歴史と死亡 「T J Cの比較	20194
北ヨーロッパ研究       67-74         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 有         オープンアクセス       国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名 佐藤温子       4 . 巻 994         2 . 論文標題 ドイツの核保有問題       5 . 発行年 2020年	2 사건	6 早知ト早後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
なし有オープンアクセス国際共著オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難-1 . 著者名 佐藤温子4 . 巻 9942 . 論文標題 ドイツの核保有問題5 . 発行年 2020年	北ヨーロッパ研究	67-74
なし有オープンアクセス国際共著オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難-1 . 著者名 佐藤温子4 . 巻 9942 . 論文標題 ドイツの核保有問題5 . 発行年 2020年		
なし有オープンアクセス国際共著オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難-1 . 著者名 佐藤温子4 . 巻 9942 . 論文標題 ドイツの核保有問題5 . 発行年 2020年	IE HAAA LAAA ( 200 E.H. Laa) ( L. AMOLE)	
オープンアクセス       国際共著         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       -         1 . 著者名 佐藤温子       4 . 巻 994         2 . 論文標題 ドイツの核保有問題       5 . 発行年 2020年		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       -         1 . 著者名 佐藤温子       4 . 巻 994         2 . 論文標題 ドイツの核保有問題       5 . 発行年 2020年	なし しゅうしゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう	有
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       -         1 . 著者名 佐藤温子       4 . 巻 994         2 . 論文標題 ドイツの核保有問題       5 . 発行年 2020年		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       -         1 . 著者名 佐藤温子       4 . 巻 994         2 . 論文標題 ドイツの核保有問題       5 . 発行年 2020年	オープンアクセス	国際共著
1 . 著者名 佐藤温子       4 . 巻 994         2 . 論文標題 ドイツの核保有問題       5 . 発行年 2020年	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
佐藤温子9942.論文標題 ドイツの核保有問題5.発行年 2020年	and the second of the second o	
佐藤温子9942.論文標題 ドイツの核保有問題5.発行年 2020年		<i>A</i>
2.論文標題       5.発行年         ドイツの核保有問題       2020年	1	
ドイツの核保有問題 2020年	1.著者名	
ドイツの核保有問題 2020年		_
	佐藤温子	994
3.雑誌名 6.最初と最後の頁	佐藤温子 2.論文標題	994 5 . 発行年
3 . 雑誌名   6 . 最初と最後の頁	佐藤温子 2.論文標題	994 5 . 発行年
	佐藤温子  2 . 論文標題 ドイツの核保有問題	994 5 . 発行年 2020年
歷史学研究 57-60	佐藤温子  2 . 論文標題 ドイツの核保有問題  3 . 雑誌名	994 5 . 発行年 2020年
	佐藤温子         2. 論文標題         ドイツの核保有問題         3. 雑誌名	994 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
	佐藤温子         2. 論文標題         ドイツの核保有問題         3. 雑誌名	994 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)   査読の有無	佐藤温子  2.論文標題 ドイツの核保有問題  3.雑誌名 歴史学研究	994 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
	佐藤温子  2.論文標題 ドイツの核保有問題  3.雑誌名 歴史学研究	994 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 57-60
	佐藤温子         2. 論文標題 ドイツの核保有問題         3. 雑誌名 歴史学研究         掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	994 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 57-60 査読の有無
	佐藤温子  2.論文標題 ドイツの核保有問題  3.雑誌名 歴史学研究	994 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 57-60
オープンマクセフ	佐藤温子         2. 論文標題 ドイツの核保有問題         3. 雑誌名 歴史学研究         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし	994 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 57-60 査読の有無
	佐藤温子         2. 論文標題 ドイツの核保有問題         3. 雑誌名 歴史学研究         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし         オープンアクセス	994 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 57-60 査読の有無
	佐藤温子         2. 論文標題 ドイツの核保有問題         3. 雑誌名 歴史学研究         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	994 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 57-60 査読の有無
オープンアクセス 国際共著	佐藤温子         2. 論文標題 ドイツの核保有問題         3. 雑誌名 歴史学研究         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	994 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 57-60 査読の有無
オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 -	佐藤温子         2. 論文標題 ドイツの核保有問題         3. 雑誌名 歴史学研究         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし         オープンアクセス	994 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 57-60 査読の有無

1 . 著者名 Maika Nakao	4.巻 49
2 . 論文標題 Records and Diaries regarding Atomic Bomb Casualties Written by Medical Doctors and Scientists	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 ZINBUN	6.最初と最後の頁 103-111
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無   無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名	4 . 巻
和田喜彦	4 · 당 81
2.論文標題 室田先生の「現場主義」と通説に対する「批判的精神」	5.発行年 2020年
3.雑誌名 えんとろびい	6.最初と最後の頁 101
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 Eiichi Kido	4 . 巻
2.論文標題 "Japan, die einzige Atombombenopfernation" Identitaet oder Lebensluege?	5 . 発行年 2018年
3.雑誌名 Deutsche Ostasienmission (https://doam.org/projekte/frieden-und-sicherheit/hiroshima-und-nagasaki/4237-2018-japan-atombombenopfernation)	6.最初と最後の頁 1-16
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 Hiroshi Ichikawa	4 . 巻 Vol.28-2
2.論文標題 Materialist Perestroika of Quantum Dynamics and Soviet Ideology:Yakov Petrovich Terletskii	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 Historia Scientiarum	6.最初と最後の頁 134-151
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	   査読の有無   有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1 . 著者名	4 . 巻
市川浩	40
2 . 論文標題 "東側の原子力" - 1960~1980年代,原子力分野における旧ソ連邦から東欧"同盟"諸国への科学技術協力について	5 . 発行年 2018年
3.雑誌名 広島平和科学	6.最初と最後の頁 1-15
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	   査読の有無   有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名	4 . 巻
市川浩	21
2.論文標題 どのような物理学者が量子力学に "反対" したのか? 1940年代におけるモスクワ国立大学物理学部教員 の群像	5 . 発行年 2018年
3.雑誌名 アリーナ	6.最初と最後の頁 123-137
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名	4 . 巻
和田喜彦	2019年3月号
2 . 論文標題 島根原子力発電所をめぐる諸課題	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 福音と世界	6.最初と最後の頁 24-29
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	金読の有無無無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 英字夕	л <b>Ж</b>
1 . 著者名 北村陽子	4.巻 239
2. 論文標題 第二次世界大戦下の戦争犠牲者問題 フランクフルト・アム・マインを事例に	5 . 発行年 2018年
3.雑誌名 歴史と経済	6.最初と最後の頁 2-11
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	   査読の有無   無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

4 ##4	1 . 24
1.著者名	4.巻
友次晋介	40
2 . 論文標題	5.発行年
ロシア解体核兵器の「平和利用」	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
広島平和科学	117-132
Hasey I tent I J	117 102
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
40	無
オープンアクセス	国際共著
	国际共有
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4.巻
川口悠子	711
2.論文標題	5.発行年
~ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2019年
たんまった日中中:「小田一ユーハエノゴがロヘチノモへの工門人	2013-
2、雄士女	( 目知に目後の苦
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
歴史学研究月報	6-8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	••••
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
カープラグで入てはない、人はカープラグラで入り四年	_
1 3247	1 A #
1. 著者名	4.巻
川口悠子	第30巻6号
2.論文標題	5.発行年
│ 『記憶』し、『恐れ』、『楽しむ』 - フィクションのなかの核	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
知能と情報	299-307
7800 C 18 18	200 00.
■ 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
	杏誌の右無
40	査読の有無
	査読の有無 無
	無
オープンアクセス	
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	無
	無
	無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	無 国際共著 - 4 . 巻
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名  佐藤温子	無 国際共著 - 4.巻 15
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 佐藤温子  2 . 論文標題	無 国際共著 - 4.巻 15 5.発行年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名  佐藤温子	無 国際共著 - 4.巻 15
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 佐藤温子  2 . 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較	無 国際共著 - 4.巻 15 5.発行年 2019年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 佐藤温子  2 . 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較  3 . 雑誌名	無 国際共著 - 4.巻 15 5.発行年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 佐藤温子  2 . 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較	無 国際共著 - 4.巻 15 5.発行年 2019年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 佐藤温子  2 . 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較  3 . 雑誌名	無 国際共著 - 4.巻 15 5.発行年 2019年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 佐藤温子  2 . 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較  3 . 雑誌名 北ヨーロッパ研究	無 国際共著 - 4.巻 15 5.発行年 2019年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 佐藤温子  2 . 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較  3 . 雑誌名	無 国際共著 - 4.巻 15 5.発行年 2019年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 佐藤温子  2 . 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較  3 . 雑誌名 北ヨーロッパ研究  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	無 国際共著 - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 佐藤温子  2 . 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較  3 . 雑誌名 北ヨーロッパ研究	無 国際共著 - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 -
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 佐藤温子  2 . 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較  3 . 雑誌名 北ヨーロッパ研究	無 国際共著 - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 - -
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 佐藤温子  2 . 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較  3 . 雑誌名 北ヨーロッパ研究  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	無 国際共著 - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 佐藤温子  2 . 論文標題 スウェーデンにおける放射性廃棄物処分政策の歴史と現在 ドイツとの比較  3 . 雑誌名 北ヨーロッパ研究  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス	無 国際共著 - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 - -

1.著者名 山本昭宏	4.巻 3369
2.論文標題 戦後日独精神史の脈流を示す「小倉書簡」	5 . 発行年 2018年
3.雑誌名 図書新聞	6.最初と最後の頁 1-2
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし	査読の有無無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
〔学会発表〕 計17件(うち招待講演 9件/うち国際学会 2件)	
1.発表者名 Eiichi Kido	
2. 発表標題 Was koennen Japan-Historiker gegen den japanischen Geschichtsrevisionismus tun?	
3.学会等名 Initiative zur Historischen Japanforschung(国際学会)	
4 . 発表年 2019年	
1.発表者名 小島智恵子	
2 . 発表標題 日仏原子力協定に至る歴史的背景	

2019年	
1.発表者名	
小島智恵子	
2.発表標題	
日仏原子力協定に至る歴史的背景	
2 # 6 # 7	
3 . 学会等名	
日本科学史学会第66回年会	
4 3V + fr	
4.発表年	
2019年	

日本科学史学会第66回年会
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 小島智恵子
2.発表標題
フランスにおける原子力発電廃炉の歴史
3 . 学会等名
日本物理学会2019年秋季大会
4.発表年
2019年

1.発表者名
小島智恵子
2.発表標題
日本におけるde Broglieの物質波理論の受容
2 24 4 27 27
3 . 学会等名
日本物理学会第65回年会
4.発表年
2020年
1.発表者名
竹本真希子
DTXIII J
2.発表標題
20世紀ドイツの平和主義と平和運動 その連続と断絶
W - W -
3.学会等名
歷史学研究会大会
4.発表年
2019年
2010
1.発表者名
中尾麻伊香
2.発表標題
長崎大学とABCCの解剖プログラム
3.学会等名
日本科学史学会年会
нтитхтата
4 X+C
4 . 発表年
2019年
1.発表者名
Hiroko Takahashi
2.発表標題
Continuing Nuclear Tests and Ending Tuna Inspections: Politics, Science, and the Lucky Dragon Incident in 1954
community material reside and Ending rand mepostrone. For troop, serones, and the Edeky Bragon metalint in 1994
3.学会等名
Workshop organized by Stanford University and Paris University(招待講演)(国際学会)
· Water
4.発表年
2019年

1. 発表者名
Hiroko Takahashi
2.発表標題
Continuing Nuclear Tests and Ending Tuna Inspections: Politics, Science, and the Lucky Dragon Incident in 1954
Continuing Nuclear Tests and Ending Tuna Inspections. For these, detended, and the Edding Pragon Instruction in 1994
3 . 学会等名
An International and Interdisciplinary Workshop. Living in a Nuclear World: Order, Knowledge, and Normalization
4. 発表年
2019年
1. 発表者名
Eiichi Kido
2.発表標題
2.宪权信題 "Japan, die einzige Atombombenopfernation" Identitaet oder Lebensluege?
Japan, die einzige Atomoombenopiernation i identitaet oder Lebenstuege?
3. 学会等名
Arbeitskreis Japan in der Evluth. Landeskirche in Braunschweig(招待講演)
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
木戸衛一
2.発表標題
ヴィスムート - モスクワのためのウラン採掘
阪神ドイツ文学会第227回研究発表会(招待講演)
4.発表年
2018年
, · · ·
1.発表者名
木戸衛一
2. 発表標題
ヨーロッパの混沌 - ドイツの場合
3.学会等名
グローバルジャスティス研究会(招待講演)
4. 完衣牛 2019年
۷۱۱۵ <del>۲ -</del>

1.発表者名 Makiko Takemoto
2. 発表標題 Kein Euroshima: Hiroshima und die Antiatombewegung in Deutschland
Rem Eurosinina. In rosinina dila die Antratombonogang in boatosinana
3.学会等名 ボン日独協会(招待講演)
4.発表年 2018年
1.発表者名
1.光衣有右   小島智恵子
2.発表標題
2 : 光衣標題   フランス地域情報フォローアップ委員会保管資料
3.学会等名
3 · 子云寺石   日本科学史学会(招待講演)
2018年
1.発表者名
小島智恵子
常陽・もんじゅ開発に於ける日仏協力の歴史
日本物理学会
4.発表年
2018年
1.発表者名
川口悠子   Hand Description
2. 発表標題
米国を見る、「平和都市ヒロシマ」を見せる・原爆被害の歴史化と経済復興政策
3.学会等名
3.学会等名 日本アメリカ史学会(招待講演)
3.学会等名 日本アメリカ史学会(招待講演) 4.発表年
3.学会等名 日本アメリカ史学会(招待講演)

1.発表者名 山本昭宏・中尾麻伊香	
2.発表標題 核開発時代とその遺産	
3.学会等名 日本ドイツ学会(招待講演)	
4 . 発表年 2018年	
1.発表者名 山本昭宏	
2.発表標題 90年代の原爆をめぐる議論と「東アジア/日本/アメリカ」	
3.学会等名 原爆文学研究会(招待講演)	
4 . 発表年 2018年	
〔図書〕 計5件	1
1.著者名 Hiroshi Ichikawa	4 . 発行年 2018年
2.出版社 Rout ledge	5.総ページ数 206
3.書名 Soviet Science and Engineering in the Shadow of the Cold War	
1.著者名 和田喜彦 (共著)	4 . 発行年 2018年
2.出版社 岩波書店	5.総ページ数 <sup>176</sup>
3.書名良心学入門	

1 . 著者名	4 . 発行年
Yoshihiko Wada (Coauthor)	2018年
2. 出版社	5.総ページ数
Process Century Press	260
3.書名	
Rebuilding after Collapse: Political Structures for Creative Response to the Ecological Crisis	
Robarraing arter correspond retrieval established for creative hosperios to the Eseriogram errors	
1.著者名	4 . 発行年
「一句	2018年
	2010-
	- 10 2 28/4
2.出版社	5.総ページ数 326
広島市立大学広島平和研究所	320
3 . 書名	
平和への扉	
	I
1.著者名	4.発行年
Shinsuke Tomotsugu (coauthor)	2018年
2.出版社	5.総ページ数
Routledge	224
3 .書名	
Joining the Non-Proliferation Treaty: Deterrence, Non-Proliferation and the American Alliance	
( <del>** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **</del>	
〔産業財産権〕	
(ZA)	
〔その他〕	
•	
_6 . 研究組織	
E3	

	· 10万元 允许。		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	市川 浩	広島大学・人間社会科学研究科(総)・教授	
研究分担者	(Ichikawa Hiroshi)		
	(00212994)	(15401)	
	高橋 博子	奈良大学・文学部・教授	
研究分担者			
	(00364117)	(34603)	

6	. 研究組織 ( つづき )		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	和田 喜彦	同志社大学・経済学部・教授	
研究分担者	(Wada Yoshihiko)		
	(10326514)	(34310)	
	北村 陽子	名古屋大学・人文学研究科・准教授	
研究分担者	(Kitamura Yoko)		
	(10533151)	(13901)	
	中尾 麻伊香	長崎大学・原爆後障害医療研究所・助教	
研究分担者	(Nakao Maika)		
	(10749724)	(17301)	
	佐藤温子	青山学院大学・法学部・准教授	
研究分担者	(Sato Nagako)		
	(20748264)	(32601)	
	竹本 真希子	広島市立大学・付置研究所・准教授	
研究分担者	(Takemoto Makiko)		
	(50398715)	(25403)	
研究分担者	川口 悠子 (Kawaguchi Yuko)	法政大学・理工学部・准教授	
	(60612116)	(32675)	
	小島智恵子	日本大学・商学部・教授	
研究分担者	(Kojima Chieko)		
	(70318319)	(32665)	
	山本 昭宏	神戸市外国語大学・外国語学部・准教授	
研究分担者	(Yamamoto Akihiro)		
	(70644996)	(24501)	
	(10044330)	(47001)	

6.研究組織(つづき)

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	友次 晋介	広島大学・平和センター・准教授	
研究分担者	(Tomotsugu Shinsuke)	(45.04)	
	(90622019)	(15401)	

7.科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------